

教科・分野	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について	提出方法・締切り日
数学	数学Ⅰ	第1章_数と式 第1節_式の計算 因数分解 第2節_実数 実数	適切な形に整理し、因数分解を行うことができる。 実数の区分を理解し、考察できる。	予習課題を使い、数学Ⅰ学習ノートを作成しなさい。(数学Aと別)詳細はclass roomで指示します。	学習した内容は理解し、自力で問題を解くことができたか。 学習ノートの取り組み度合。	数学Ⅰの最初の授業 ・休校中課題 ・学習ノート をすべて提出。
数学	数学研究A	因数分解	因数分解のコツをつかむこと。	『因数分解』PDFファイルの問題を解き、 因数分解のコツについて述べよ。	因数分解のコツをつかめたか。	クラスルームにて 5月22日(金)16時まで提出すること。
数学	数学Ⅱ	第4章 『三角関数』 2 三角関数	三角関数を理解する。	教科書P108～112を参考にして、問題集の大問238～243を解いてルーズリーフやノートなどに記入すること。	教科書の内容が理解できたか。	5月下旬または6月の登校日に提出。 詳しい日時は後日連絡予定。
数学	数学Ⅲ	第3章 関数 逆関数・合成関数	合成関数や逆関数の意味を理解し、 簡単な場合についてそれらを求める。	教科書p.78～p.82を読み練習を解いて、 クラスルームにある小テストを受けなさい。	逆関数・合成関数について理解し、 求めることができたか。	クラスルームにて5月22日(金)16 時までに解答しなさい。
数学	数学A	第1章 場合の数と確率	集合の要素の個数を求めることができる。 答えを求めるときに、他者に 伝わるよう説明できる。	先週に続き、classroom にアップされた 予習課題を使い、数学Aの学習ノート を作成しなさい。	学習内容を理解し、自力で問題を解く ことができたか。学習ノートの 取り組み度合いで評価する。	数学Aの最初の授業に学習ノート を提出
数学	数学B	1章 平面ベクトル	ベクトルの 基礎を学ぶ	教科書P、11～14を よく読み、練習6～10 の問題を解く。 レポート用紙に途中式を書いて提出。	基本事項の理解・知識 技能の習得。	5月下旬または6月の 登校日に提出。詳しい 日時は後日連絡予定。
数学	数学研究B	数列(数学B)	数学Bで学習した公 式や定理を再確認しながら、基本的 な問題を解く。	課題プリント(週1枚)	単に答を求めるだけで なく、教科書の例題の 解説のように、きちん とした「答案」になっ ているか	初回の授業で担当者に 提出すること。
数学	数学研究C	第1章 『複素数平面』 2 複素数の極形式	複素数の極形式を理解する。	教科書P14～18を参考にして、 問題集の大問17～22を解いてルーズリーフ やノートなどに記入すること。	教科書の内容が理解できたか。	5月下旬または6月の登校日に提出。 詳しい日時は後日連絡予定。